

石狩浜ハマナス再生プロジェクト進捗状況と今後について

H25.10.24 石狩浜海浜植物保護センター

ハマナス再生地

6月

ハマナス群落の一部を残し、アキグミ、ススキ、イタチハギ、カモガヤ等既存植生を除去した。



6月（除去前）



6月（除去直後）

7月～10月

日本造園学会北海道支部による学生ワークショップとして、当センターハマナス再生地のデザイン考案に取り組んでいただいた。

7月12日：ハマナス再生プロジェクトの背景、目的等に係る事前レクチャー

8月2～4日：現地での実習

10月5日：ワークショップ成果発表会

以上により、ハマナス再生地のレイアウトに係る基本的な考え方が整理された。

はまなすフェスティバル

6月29日

石狩市の市花であり、石狩浜の自然環境保全のシンボルでもある「ハマナス」をキーワードに、食、遊、学、自然をテーマとして、幅広い層へ、石狩浜の自然の魅力を伝えることを目的に、海浜植物保護センター会場に、はまなすフェスティバル実行委員会主催により開催。あわせて、石狩海辺の風景写真コンテストも開催。

来場者数：350人

フォトコンテスト応募点数：58点 投票数：200票

はまなす広場

9月21日

食を通じてハマナスに親しんでもらうとともに、様々なハマナスの活用方法について情報交流することを目的に、自然教室「ハマナスジャム作り&ハマナスを植えよう」とあわせて開催。はまなすフェスティバル実行委員会主催。

自宅で苗の育成に取り組んだサポーターさんによる移植も呼びかけ、3組7名にお持ちいただいた。

はまなすサポーター

ハマナス再生のための移植や苗の育成に、はまなすフェスティバル（6／29）、はまなす広場（9／21）等の行事で、約50名が取り組んだ。また、幼稚園や小中学校による環境学習において、延べ287名が移植や苗づくりに取り組んだ。

自宅での苗の育成や今後の活動等の案内を希望された登録者数：30名。

ハマナス移植株数：約300株（はまなすフェスティバル：150株、はまなす広場：80株、その他70株）



9月（再生中）

次年度以降について

再生・レイアウト

- ・自然再生が難しいエリアへの移植を、はまなすサポーターの活動や環境学習の一環として積極的に行う。
- ・ハマナス再生地内を巡る散策路、弁天歴史公園へ向かう散策路、陸側中央部に休憩スペースを設けることを検討。

活用

- ・市民団体等によるハマナスを用いた地域ブランドづくりをサポートする。
- ・イベントや環境学習でのハマナスを用いた自然体験を進める。

はまなすフェスティバル

ハマナスをキーワードに、石狩浜の自然の魅力を多くの人に知ってもらうために、次年度以降も、実行委員会主催で開催を予定。

はまなすサポーター

ハマナス再生を積極的に進めるため、はまなすサポーターの活動回数を増やすとともに、登録者数の増加を目指す。